

1枚目

様式第9号(第6条関係)

申込日

令和 5年 1月 13日

別府市長 あて

別府市空き家バンク利用申込書

住所	大分県別府市上野口町1番15号	〒	874-8511
氏名	別府 一郎	年齢	(32歳)
電話	0977-21-1114	FAX	0977-21-1114
E-mail (あれば)			
同居の構成	配偶者 <input checked="" type="radio"/> 有・無)	家族総員	大人 (2) 人 子供 (3) 人

1 空き家の利用の目的等をご記入ください。

居住のため 仕事をしたい その他 ()

別府市を選んだ理由:

.....

2 移住後の予定について簡単に記入してください。

.....

.....

3 希望する環境など

賃貸希望 月額賃料 円
購入希望 予定限度額 万円
建物規模 平屋 2階建て
希望部屋数 () DK
駐車場希望【無・有(台)】

受付印

4 同意事項

私は、別府市空き家バンクを利用するにあたり、以下のことについて同意します。

- ① この申込書の写しを、別府市空き家バンク事業の受託事業者が管理保管すること。
- ② 登録物件の内覧後、物件所有者等からの申出により、氏名及び連絡先を伝えること。
- ③ 所有者等の個人情報、空き家バンク登録物件に係る交渉、契約及びこれらに準ずる行為にのみ利用すること。

2枚目

- ④ 所有者等との間において行う交渉、契約及びこれら準ずる行為については、当事者間で責任をもって行うこと。
- ⑤ 暴力団員関係者（暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は暴力団（同条第2号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と交わりを持つ者をいう。）であることが明らかになった場合は、連絡調整等を別府市が行わないこと。
- ⑥ 所有者等の信頼を失墜させる、又は「別府市空き家バンク」の信用を失墜させるような行為を行った場合は、連絡調整等を別府市が行わない場合があること。

署名

別府 一郎